



いとしま しりつとしょかん  
糸島市立図書館

じどうしょ ほん しょうがくせいばん  
児童書おすすめ本 小学生版

No. 51



ねん がつはっこう  
2025年12月発行

しょうがつ せつぶん ふゆ さむ たの ぎょうじ おお ふゆ ほん  
クリスマスにお正月、節分、冬は寒いけれど楽しい行事も多いですね。冬の本もたくさんあります。

りょうり ほん ごちそう こうさく ほん かざ  
お料理の本をみて、ケーキや御馳走をつくったり、工作の本をみて飾りをつくったり。

ふゆ はなし としょかん ほん ふゆ たの す  
冬のお話もいろいろ、図書館の本で冬を楽しく過ごしてくださいね。



## おすすめのほん



### ◆よみもの

#### ・読書初級者



『ななちゃんは、みんなのねこ』

いまにし のりこ さく ひろみちいと え  
今西 乃子／作 ひろみちいと／絵

いわさき書店 2025.5 ¥1,200 (913 1)

たなばた よる 七夕の夜、いっぴきのやせっぽちのねこが、ねこ好きのおじさん  
についてきました。ねこはとても弱っていて、病気にかかります。おじさんはねこに「なな」と名づけ、いえにつれてかえりました。それから何日かたったある日のこと、おじさんは1まいの  
はりがみを見つけて…。

ほん  
○この本があるところ → 糸島市図書館本館

#### ・読書初級者



『ぼくの小鳥』

ジョセフ・コエロー／作 さく デービッド・バロー／絵

千葉 茂樹／訳

せいざんしゃ 静山社 2025.7 ¥1,300 (933 2)

ぼくはある日、よわってとべないセキセイインコを見つけた。家  
につれてかえり、ピピンという名前をつけて、飼おうとしたけれ  
ど、ピピンはたったの1日とひとばんだけで死んでしまった。か  
なしんでいると、いつも、ぼくたちに「木のぼりするな」とおこる  
バクストンさんが、ぼくと話がしたいとやってきて…。

ほん  
○この本があるところ → 糸島市図書館本館

・読書中級者

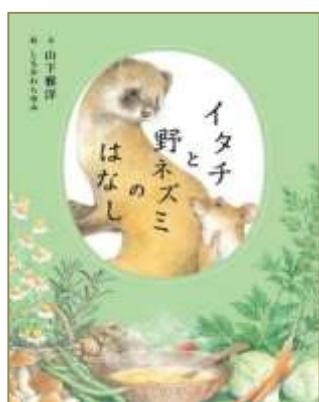


『保健委員は計算しない』  
(青空小学校あればできるかも勉強会1)  
小松原 宏子／作 あわい／絵  
静山社 2025.9 ¥1,300 (913 ページ)

加藤アスカことアッピーは、青空小学校4年1組の保健委員。自分の身長の数字なら覚えられるけど、算数は苦手です。そんなアッピーも、算数がすきになれるでしょうか？

○この本があるところ → 糸島市図書館二丈館

・読書中級者



『イタチと野ネズミのはなし』  
山下 雅洋／文 しもかわら ゆみ／絵  
アリス館 2025.7 ¥1,500 (913 ページ)

自分の得になることしかやらないと決めていたイタチは、とびきりおいしいスープを作る野ネズミに出会います。ふたりで過ごしていくうちに、自分をしかってくれたり、おいしいものをいつしょに食べたりするうれしさに触れるイタチ。だけどある朝、野ネズミがいなくなって、そこにはキツネのにおいが…。

○この本があるところ → 糸島市図書館志摩館



・読書上級者



『リセットルーム』  
はやみね かおる／著 しきみ／画  
朝日新聞出版 2025.6 ¥1,000 (913 ページ)

シロクマ探偵の助手をしている“ぼく”は、人生をリセットできるという「リセットルーム」に入るためのテスト生に選ばれた。夜の学校で、入室資格をかけた選抜テストが開始されるが、謎の侵入者が現れ…。

○この本があるところ → 糸島市図書館二丈館

・読書上級者



『まるみかん大一番』

まはら 三桃／作

小学館 2025.6 ¥1,600 (913 ペ)

まるみしりつ としょかん つうしょう そうせつ しゅうねん むか  
丸美市立みんなの図書館、通称「まるみかん」。創設50周年を迎  
えたばかりの「まるみかん」だったが、ある日突然閉館すること  
が決定した。小6の研心ら、まるみかん利用者たちは、閉館を止  
めるために力を合わせて声をあげ…。

○この本があるところ → 糸島市図書館志摩館



◆科学・知識の本



『身近な石をおもいっきり楽しむ図鑑』

柴山 元彦／監修

ナツメ社 2025.5 ¥1,500 (458 ペ)

ほうせき 宝石ってどうやってできるの？ 水に浮く石があるの？ 石と岩  
みず う いし のちがいって？ 石に関するさまざまな情報を集めて解説。標本  
かいせつ ひょうほ  
んばこ ずかん つく 箱や図鑑の作り方など楽しいフィールドワークも紹介。身近な石  
しうかい みじか いし ずかんつ 図鑑付き。

○この本があるところ → 糸島市図書館本館



『年表でたどる世界まるごとアート図鑑』

ドーリング・キンダースリー社編集部／企画・編集

みずしま ぱざい／訳 宮下 規久朗／日本語版監修

BL出版 2025.9 ¥4,500 (702 ペ)

ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジア、日本…。世界じゅうにあ  
にほん せかい  
ふれる人類のアートの歴史を年表にそってたどってみよう！太  
じんるい れきし ねんぴょう  
いこ どうくつへきが げんだい  
さくひん けいさい せかい びじゅつしづかん  
古の洞窟壁画から現代アートにいたるまで、500点以上の美術  
作品を掲載した世界の美術史図鑑。

○この本があるところ → 糸島市図書館本館

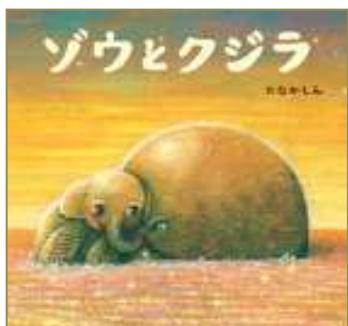
◆絵 本



『レーナとヒキガエルの紳士』  
ミリアム・ダーマン、ニコラ・ディガール／文  
ジュリア・サルダ／絵 河野 万里子／訳  
徳間書店 2025.5 ¥2,000 (E サ)

はるかかなた、西のはての町のはずれに広がる奇妙な森。渡し守のレーナが、ひそかに思いをよせる青年オーレンは、ある日、その森に入ったまま帰つてこなかつた。オーレンをさがしにいつたレーナの前にあらわれたのは、森の主だと名乗るヒキガエルのクアクア卿。レーナはその家に招待されるが…。

○この本があるところ → 糸島市図書館本館



『ゾウとクジラ』  
たなか しん／作  
小学館 2025.7 ¥1,950 (E タ)

はまべでクジラとであつた、ちいさなゾウ。クジラはとてもおおきくて、ゾウはおそるおそるちかづいた。「ゾウさん、りくのことをわたしにおしえておくれ」とクジラがいうので、ゾウはりくのことをはなした。かわりにクジラは、うみのことをはなしてくれた。はなしているうちに、みんなのところにかえりたくなつたゾウとクジラでしたが…。

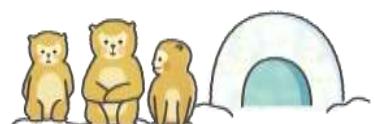
○この本があるところ → 糸島市図書館志摩館



『海でつばさを手に入れる』  
5300万年前に始まったクジラの挑戦  
中村 玄／作 箕輪 義隆／絵  
理論社 2025.7 ¥1,900 (E ミ)

いまから5300万年前、ほにゅう類の時代がやってきました。水かきをもち、魚をつかまえて食べていたパキケタスは、ほかのほにゅう類が見向きもしなかつた水の中に、豊かな工場を見つけました。パキケタスを祖先にもつほにゅう類は、海で生活できるように進化していき…。クジラの進化をえがいた絵本。

○この本があるところ → 糸島市図書館二丈館



紹介文：TRC MARCより引用



糸島市図書館本館 ☎ 321-1432  
糸島市図書館二丈館 ☎ 332-2118  
糸島市図書館志摩館 ☎ 332-2119  
<http://itoshima.libweb.jp>